

# 令和8年度宮崎県防災実践塾運営業務委託企画提案競技実施要領

## 1 目的

令和8年度宮崎県防災実践塾運営業務委託の受託候補者を選定するため、必要な事項を定めるもの。

## 2 委託の内容

令和8年度宮崎県防災実践塾運営業務委託仕様書（以下、「仕様書」という）による

## 3 契約上限額

3,027,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

※委託料は業務完了検査に合格した後、精算払により支払う。ただし、特に必要があると認める場合は、概算払により支払うこととし、この場合は、契約前に別途協議を要する。

## 4 委託期間

契約締結の日から令和9年3月15日まで

## 5 参加資格要件

- (1) 次のいずれかに該当する者であって、本業務の内容を深く理解し、的確に遂行できる専門的な知識、組織体制及び人員等を有する者。
  - ア 物品の買入れ等の契約に係る競争入札の参加資格、指名基準等に関する要綱（昭和46年宮崎県告示第93号）第2条に規定する入札参加資格を有する者。
  - イ 独立行政法人、公益社団法人、公益財団法人、特定非営利活動法人、又は大学（国立大学法人、公立大学法人若しくは学校法人）等の公益性を有する団体。※ 上記イに掲げる者のうち、アの入札参加資格を有しない者については、法人の実体及び事業目的を確認するため、登記事項証明書（履歴事項全部証明書）及び定款（又はこれに準ずる規約等）の提出を求めるものとする。
- (2) 宮崎県内に本店、営業所、又は本業務を遂行する拠点となる事務所等を有する者。
- (3) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続き開始の申し立て、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続きの開始の申し立て又は破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続き開始の申し立てがなされていない者。
- (5) この公告の日から受託候補者を選定するまでの間に、宮崎県から入札参加資格停止の措置を受けていない者。
- (6) 県税に未納がないこと。
- (7) 宮崎県暴力団排除条例（平成23年条例第18号）第2条第1号に規定する暴力団、又は代表者及び役員が同条例第4号に規定する暴力団関係者でない者。
- (8) 地方税法（昭和25年法律第226号）第321条の4及び各市町村の条例の規定により、個人住民税の特別徴収義務者とされている法人にあっては、従業員等（宮崎県内に居住しているものに限る。）の個人住民税について特別徴収を実施している者又は特別徴収を開始することを誓約した者。

6 企画提案競技実施の公示方法  
県庁ホームページにより公示

7 スケジュール

(1) 公告	令和8年5月11日(月)
(2) 質問等の受付期限	令和8年5月18日(月) 午後4時
(3) 企画提案競技参加申込書の提出締切	令和8年5月19日(火) 午後4時
(4) 企画提案書の提出締切	令和8年5月22日(金) 午後1時
(5) プレゼンテーション(ヒアリング)	令和8年5月25日(月) 午後3時から
(6) 審査結果の通知	令和8年5月26日(火) 頃予定

8 企画提案競技の方法

(1) 参加申込み

企画提案競技に参加を希望する者は、企画提案競技参加申込書(別紙1)を提出すること。

① 提出先

下記12を参照

② 提出期限

令和8年5月19日(火) 午後4時まで

③ 提出方法

電子メール(提出確認のため、送信後は担当者へ連絡すること。)

(2) 企画提案書の提出

① 企画提案書の内容

仕様書を参照し提案すること。

② 提出書類

ア 企画書(原本1部、写し5部)

- ・ 提出する企画案は、1案のみとする。
- ・ 書式はA4判(一部A3判を折り曲げて可)とし、ページ番号を挿入する。

イ 見積書(原本1部、写し5部)

- ・ 業務委託仕様書に定める各項目について積算した見積書を提出すること。
- ・ 内訳は、税抜き表示を基本とする。

ウ 誓約書(1部)

- ・ 別紙2により提出すること

エ 登記事項証明書(履歴事項全部証明書)(1部)

発行から3ヶ月以内のもの。

オ 定款、寄附行為又はこれらに準ずる規約等の写し(1部)

カ 法人全体の活動内容がわかる資料(1部)

③ 提出先

下記12を参照

④ 提出期限

令和8年5月22日(金) 午後1時まで

⑤ 提出方法

持参又は郵送(郵送の場合は、書留郵便又はそれと同等の手段に限る。)

⑥ 留意事項

提出書類に不備がある場合や提案すべき事項が記載されていない場合は、審査の

対象としない。

(3) プレゼンテーション（ヒアリング）

日 時： 令和8年5月25日（月）午後3時00分から

場 所： 宮崎県防災庁舎4階 防43号室

実施方法： 参加者によるプレゼンテーション方式

- ① プレゼンテーションは、1団体当たり、説明20分 質疑10分 計30分
- ② 各社の審査順は、企画提案書の提出順とし、発表時間は事前に通知する。
- ③ 本企画提案協議への参加者が少ない場合、プレゼンテーション（ヒアリング）を省略することがある。その場合は、参加者に対して別途通知する。

(4) 質問等

企画提案競技及び仕様書についての質問は、企画提案競技質問書（任意様式）を提出すること。

① 提出先

下記12を参照

② 提出期限

令和8年5月18日（月）午後4時

③ 提出方法

電子メール（提出確認のため、送信後は担当者へ連絡すること。）

④ 問合せの内容及び回答

軽微なものを除き、企画提案競技への参加申込書提出者全てに電子メールで通知する。（質問者名は公表しない。）

(5) 審査項目

以下の項目について評価を行う。

① 基本的事項

- ・仕様書を踏まえた内容で業務目的が達成される企画となっているか。
- ・計画的な業務スケジュールとなっているか。

② 提案内容

- ・防災への興味関心を惹くものとなっているか。

③ 費用対効果

- ・費用対効果を意識した企画となっているか。

④ 提案費用

- ・提案内容に対し経費の積算は妥当か。また、節減が図られているか。

(6) 選定方法

複数の審査委員において、提案内容を総合的に審査し、最も優れた企画を提案した1者を受託候補者として選定する。

(7) 審査の通知

令和8年5月26日（火）頃に採択・不採択にかかわらず書面で通知する。

(8) 当手続中に、次のいずれかに該当することとなった場合は、当該参加者の参加資格を欠格とする。

- ① 当該手続の参加資格を満たさなくなったとき
- ② 企画提案書を期限までに提出しないとき

- ③ 企画提案書の内容が、公示した仕様又は条件に明らかに適合しないとき
- ④ 虚偽記載、その他不正な行為があったと認められるとき
- ⑤ 契約上限額を周知して実施した場合において、提案の内容が契約上限額を超えているとき
- ⑥ ①から⑤に掲げるもののほか、当該手続に関する条件に違反したとき

(9) (8) に基づき欠格とする者があるときは、当該参加者に書面で通知するものとする。

## 9 契約の方法

- (1) 受託候補者と県は、採択された企画提案書の内容に基づき、その業務内容の詳細、業務遂行に必要な具体的な条件等の協議を行った上で、受託候補者から見積書を徴取し、契約上限額の範囲内であることを確認して随意契約を行う。
- (2) 受託候補者との協議が調わず、契約の見込みがないときは、次点の提案者と契約に向けた協議を行い、前項に準じて契約を行う。

## 10 契約保証金

宮崎県財務規則（昭和39年宮崎県規則第2号）第101条の規定による。

- (1) 保証金の額  
契約金額の100分の10以上の額
- (2) 保証金の免除  
次のいずれかに該当する場合は、契約保証金の全部又は一部を免除することができる。
  - ・ 過去2年度の間（令和6年度～令和7年度）に、国又は地方公共団体と、本業務と種類及び規模がほぼ同じ契約を2回以上誠実に履行した実績があるとき。免除を希望する場合は、実績を証明する書面（契約書の写し等）の提出が必要。
  - ・ 国、他の地方公共団体、独立行政法人、又はこれらに準ずる出資法人等と契約を締結するとき。

## 11 その他

- (1) この業務に関する制作物の著作権及び複製権は全て宮崎県に帰属するものとする。
- (2) 企画提案に係る費用は、全て提案者の負担とする。
- (3) 提出された資料は、返却しない。

## 12 書類提出及び問合せ先

- (1) 住所 〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号（宮崎県防災庁舎3階）
- (2) 担当 宮崎県危機管理局危機管理課防災企画担当（担当 長友・兎玉）
- (3) 連絡先 電話番号 0985-26-7066  
メールアドレス kiki-kikikanri@pref.miyazaki.lg.jp